

令和6年6月13日

参加者各位

山形大学自動車部

## 山形大学自動車部主催イベントの注意事項と走行会規約【要確認・必読】

皆さんに走行会をより楽しんで頂くために、正式に規約を制定しました。堅苦しく感じる部分もあるかと思いますが、ルールを定めることで参加者様の安全を確保し、トラブルの防止にも繋がるためご理解とご協力を宜しくお願ひします。

**走行や服装に関する注意事項などを含みますので、走行会参加前に必ずご確認ください。**

### **【注意事項・共通確認事項】**

- ・ サーキットは一般公道とは違い、車の性能をフルに発揮するための高速走行を行うため、車両事故が起きた場合は「**自己責任**」となります。  
相手が居る事故の場合、どちらが悪い場合でも自分の車は自分で修理するのが世界的なサーキットのルールとなっており、相手や運営・サーキットに対して修理代・交換パーツ・慰謝料・治療費などの金品の要求や責任の追及を行う行為は行わないでください。  
お互いに楽しいイベントの実現とトラブル防止のため、本規約の内容にご賛同頂けて、ルールやマナーを厳守して”走行会イベント”を楽しんで頂ける方のみエントリー頂けますと幸いです。
- ・ 運転者・同乗者は「ヘルメット（フルフェイス型・ジェット型で耳部まで隠れること）・グローブ・長袖長ズボンの着用」を必ずお願いします。
- ・ 走行前には全車必ず車検を実施します（車検項目は車両規定をご覧ください）
- ・ ピット、パドック内では係員及びスタッフの指示に従ってください。
- ・ 当走行会では参加者全員にサーキットの保険に加入していただきます（保険料は参加料金に含まれ、自動的に適応されます）
- ・ 必要な工具やガムテープ・ビニールテープなどの消耗品等は各自用意してください。
- ・ 一部の走行会イベントではBBQなどの昼食イベントが予定されていますが、十分に食べた方は別途おにぎりなどを各自用意することをお勧めします。
- ・ ゴミは責任をもって各自持ち帰ってください。
- ・ 天候、安全面等の理由で走行が中止となる場合もありますのでご了承ください。

### **【走行会規則】**

- ・ 走行会に関連して参加者自身が起こした負傷・死亡・物損・事故・その他被害等により、参加者が受けた損害・損失につきましては、全て参加者の自己責任となります。
- ・ 走行会に関連して参加者が他の参加者及びスタッフ・関係者に対して起こした負傷・死亡・物損・事故・その他被害等、参加者が受けた損害・損失につきましても、全て参加者の責任となります。
- ・ サーキットの設備・機材（ガードレール・計測器など）を破損させた場合は、サーキット側から修理費等の弁償代を請求される場合がございますのでご注意ください。

- ・車両不備による損害・損失につきましても全て参加者の自己責任となります。
- ・サーキット内外でお客様や第三者を起因として発生したトラブル・事故に関して、運営は仲介を行いません。
- ・料金支払い後の急なキャンセルや車両トラブルによる返金は一切受け付けられません。
- ・各規約に違反した場合や主催者が不適切行為を認めた場合は該当者の走行は中止となる場合がございます。
- ・サーキット外走行で発生した事故・物損等の損害・損失は参加者の自己責任となります。

#### 【参加規定】～参加者自身を守るために～

- ・ピット、パドック内では係員及びスタッフの指示に従ってください。従わない場合や危険走行をした場合は走行が中止となる場合がございます。
- ・ヘルメット（フルフェイス型・ジェット型で耳部まで隠れること）・グローブ・長袖長ズボン着用を必ずお願いします。
- ・走行前には全車必ず車検を実施します（車検項目は車両規定をご覧ください）必ず車検係員の指示に従ってください。
- ・窓ガラスは助手席側・後部座席サイドを開けての走行は可能。ただし、同乗者がいる場合は全閉すること。
- ・車両が安全でないと判断した場合は走行を認めない場合があります。その場合、参加料金の返金は致しません。

#### 【車両規定】

##### ●エンジンルーム

- ・各種レベルゲージ、エンジンオイル、ブレーキフルード、パワステフルード、ラヂエーター等のキャップは液漏れ防止のためにテーピングを施すこと。
- ・バッテリー端子の脱落防止のためにテーピングを施すこと。
- ・社外エアクリーナー等を装着している車両は確実に固定されていること。

##### ●車内

- ・3点以上のシートベルトを装着すること。またベルトの固定部は確実に固定すること（4点以上のシートベルトの場合はシートレールとの共締めを禁止する）  
クラッシュ時にはかなりの衝撃を受けます。4点式以上のシートベルト・ロールケージによる安全対策を強く推奨します。特に帆車は4点式以上のロールゲージ、ロールバーを推奨します。
- ・シート、シートレールは確実に固定されていること。
- ・車内の積載物はビス止め以外すべて取り出すこと。芳香剤やドリンクホルダー等、固定が緩いものは全て取り外すこと。
- ・フロアマットは十分に固定されていない場合、走行に支障をきたす恐れがあるため外すこと。

## ●タイヤ・ホイール

- ・脱輪等を防ぐためにホイールナットの締め付けトルクを確認すること。
- ・空気圧の管理を徹底すること。特に空気圧低下によるビード落ちなどには十分注意すること。

## ●外装関係

- ・ゼッケンは運転席側のホームストレートから見える位置に確実に貼り付けること。
- ・灯火類は正常に作動すること。
- ・ガラス製ヘッドライトは飛散防止のためにテーピングを行うこと。樹脂製ヘッドライトも同様に行なうことが好ましい。
- ・牽引フックを装着すること(純正の緊急牽引用のものも可)。
- ・計測器は牽引フックやアクスル等に確実に取り付けすること。発走行中に計測器が外れて壊れた場合は参加者の負担となりますのでご注意ください。

## 【走行規定】～コース内での走行に関して～

- ・ピット・パドック内を走行するときは安全な速度（最徐行 Max:40km/h）で走行すること。
- ・コースマーシャルが提示するフラッグの意味を確実に理解すること（分からぬ場合は走行枠スタート前の講習会に参加又は、係員・スタッフに確認すること）
- ・コースマーシャルが提示するフラッグに従わない、繰返しの違反をしたものは走行を中止する場合がございます。
- ・危険な走行・コースアウトやスピニの連続をする車両については走行を中止する場合がございます。
- ・コースイン・アウトは規定のコースに従って走行してください。
- ・コースイン・アウト時は方向指示器にて意思表示をしてください。
- ・車両に異常が感じられた場合は速やかにピットに戻って点検してください。
- ・車両に異常が発生し、やむを得ずコース内に停車する場合はハザードにて意思表示をしてください。
- ・連続の全開走行は水温油温上昇・ブレーキの制動力低下に繋がり危険です。少しでも異常を感じた場合はクリーリング走行を行い、車両の調子を確かめてください。

## 【クラッシュ等トラブル時】～コース内でのクラッシュ時の対応～

- ・乗車する車両がコースアウト・クラッシュ等で走行不可となった場合は、安全のために基本はその場（コース上の場合は車内）から動かず車内に留まり（安全なポストに退避できる場合や大規模な火災等で生死に関わる緊急時を除く）、オフィシャル・スタッフの指示があるまで待機してください。
- ・コース内でクラッシュが発生しても、係員・スタッフの指示があるまで参加者はコース内に入らないでください。

## 【見学・同乗】

- ・参加申込者以外の同乗希望の方は当日入場料とは別に受付で保険料（¥500）をお支払いください。
- ・運転者と同様に同乗者はヘルメット、グローブ、長袖長ズボンを着用してください。

- ・見学者搭乗時は常時全開走行や通常の追い越し等をしないでください。
- ・窓は安全のために全閉してください。
- ・同乗走行にて起こった負傷・死亡・物損・事故・その他被害等、運転者・同乗者が受ける損害・損失につきましては、その原因を問わず全て参加者の自己責任となります。

### 【保険】

- ・サーキット内で発生した事故に対して、一般の自動車保険（車両保険を含む）は基本適応されません。その為、事故が発生した場合の車両の破損やガードレールなど施設の破損に対する費用は全て自己負担となりますのでご注意ください。
- ・参加料金に含まれるサーキット側の保険で賠償できる損害には限りがございます。このような運動系のイベントに於いては、万が一に備えてレース等スポーツ等の損害を補償できる任意保険に加入することを推奨します。
- ・参加料金に含まれるサーキットの保険は飲酒、無謀運転、注意無視等コース管理者が不当と判断した場合は、保険対象外となる場合がございます。

### 【その他】

- ・自然災害などの不可抗力により大会は中止となる場合がございます。
- ・地震や火災など災害発生時は、状況に応じて安全な場所（駐車場等）に避難し身の安全を確保してください。
- ・トラブル発生時には警察に連絡する場合がございます。
- ・許可のない営業行為は禁止致します。
- ・走行会では宣伝や記録のために動画・写真の撮影を行います。SNSなどのメディアに掲載する場合がございます。これを拒否する場合は事前にお申し出ください（但し、ナンバープレート等の個人を特定できる情報の拒否に限ります。全体の走行中・集合写真等に写る人体と車両は個別に回避できませんので何卒ご了承ください。）

以上

- ・本文書の内容は予告なく変更する場合があります。
- ・本文書の内容を複製・改変して他大学の走行会等で利用する場合は必ず連絡を下さい。
- ・本文書の内容を複製・改変し、二次配布する事で発生する損害について一切責任を持ちません。

2023年9月1日 関係するEnjoyサーキットの規約(Ver.2.30KD)を元に新規制定

山形大学自動車部主催イベントの注意事項と走行会規約 (Ver.1.00)

©2021-2024 山形大学自動車部